

いきいき宣言

共に
支えられ
生きていく

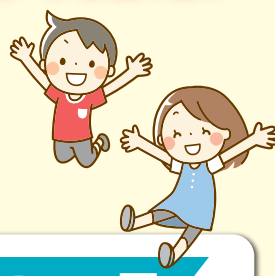
地域共生社会を目指して

横浜市旭区社会福祉協議会

親子でワクワク!「地域のこども応援団」大特集



今回は親子で楽しめるイベントや、子どもの成長を支える活動を大特集します。旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」を利用している団体や「あさひ子どもの未来応援助成金」を活用中のグループを紹介。地域の温かいパワーに触れて、この夏をもっと楽しく過ごしませんか?気になる活動をぜひチェックしてみてください!



夏休みも活動中。ご参加お待ちしております!

ぱれっと旭 おもちゃ病院



■毎月第2水曜日と第4土曜日
10:00~15:00
地区センターや地域
ケアプラザでも開催
中です。詳細は二次元
コードから



壊れたおもちゃに命吹き込む

壊れた玩具を無料修理(部品取りよせ時は別途相談)するボランティア団体で、ぬいぐるみ、電車・自動車のおもちゃ、ラジコン、時計など幅広く対応。年間約300件もの依頼があり、ホームページを見て遠方から足を運ぶ人も増えているそうです。

「ドクター」の多くは自動車や機械の技術者だったシニア世代。一筋縄ではない修理に仲間と知恵を絞る時間が生きがいにつながっています。

「直ったおもちゃを手にした子どもたちの笑顔や感謝のお手紙が活動の励みになっています」と代表の須藤富雄さん。時には母校の校歌が流れるオルゴールのように、依頼人の人生に寄り添う「思い出の再生」に立ち会えることも大きな喜びです。



おもちゃ専門のドクター

今後の日程 ぱれっと旭での次回開催は
8月12日(水)と22日(土)の10時~15時。

認定NPO法人 おもしろ科学たんけん工房



■旭区内では「ぱれっと旭」や「旭区
市民活動支援センターみなく」な
どで定期的に「おもしろ
科学体験塾」を開催
中。詳細は二次元コー
ドから



理科好きの子どもを増やしたい

2002年の発足以来、横浜市や藤沢市で「理科好きの子どもを育てたい」をモットーに活動中。元エンジニアや元理科教師といったシニア世代の方々が、地域でのおもしろ科学体験塾や出前講座、学校支援などを通じて、子どもたちに科学やものづくりの魅力を伝えています。

小学校4年生から中学校2年生の児童・生徒を対象にした科学体験塾の内容は、不思議な「つかめる水」の実験や、万華鏡づくりなど多彩。「実験が楽しい」と子どもたちの笑顔が弾けます。

「将来のノーベル賞受賞者が出てほしい」と相鉄沿線グループの世話人・滝澤秀行さん。定年後の仲間とともに社会貢献できることが大きなやりがいになっています。



ともに活動する仲間も募集中

今後の日程 公式ホームページ(二次元
コード)から確認できます。

~みんなの居場所~白根みらい食堂

助成金を活用!カレーを楽しみながら地域交流

「白根みらい食堂」は白根地区社会福祉協議会の主催で、2022年6月にスタートしました。有志ボランティアが「誰もが気軽に訪れ、交流できる地域の居場所」を目指して活動しています。

人気の秘密は季節感たっぷりの多彩なカレーとデザート。オセロや紙芝居といった「プラスアルファの交流」を楽しめる点も大きな特徴の一つで、夏休みのスペシャルデーには100人以上が集まる賑わいを見せています。

運営に欠かせない「あさひ子どもの未来応援助成金」。食材費からイベントの飾りつけ、備品やおもちゃの購入など様々な用途で活用されています。

今後の目標について、渡邊敦子代表は「ご飯を食べ終わった子どもたちの宿題をサポートしたり、学習支援もできれば」と更なる活動に意欲を見せています。

今後の日程 8月23日(日)11時30分~13時30分まで、白根地区センターで開催。メニューはお楽しみカレーとかき氷。小学生以下無料、中高生100円、大人300円、定員100人(先着)。

■毎月第4日曜日の11時30分から13時30分まで白根地域ケアプラザで開催※7月と8月は白根地区センターで実施予定



毎回、多くの人で賑わっています



食を通じた交流を目指しています

「あさひ子どもの未来応援助成金」

対象事業 子ども食堂、学習支援、居場所づくり等の子どもの育ちを支援する事業

対象団体 主に旭区内の上記の事業を行う団体

上限額 280,000円(回数等要件あり)

申込期間 令和9年1月29日まで随時

申込先 旭区社会福祉協議会(まずはお気軽にご相談ください)

はじめてみよう!

ボランティア相談会~入門編~

受講者募集中! お気軽にご参加ください

「ボランティアをやってみたいけど、何から始めたらいいかな?」そんな方におすすめな、気軽に参加できる相談会です。

■今後の日程: 10/15(土)14:00~、12/2(土)10:00~、3/16(土)14:00~

■会場: 旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」団体交流室II

■対象: 旭区在住・在勤・在学の方 ■定員: 各回5名(先着)



お申込み方法など
詳細は二次元コードに
アクセスしてください

善意銀行

善意銀行にご協力いただいた方々

ありがとうございました

<順不同・敬称略>
令和8年2月~8年6月

金品寄付

伊志嶺 朝之、重野 春夫、志澤 希久子、荻窪 邦昭、株式会社 ティアーズ、旭区社協ご利用者、匿名1件

物品寄付

たかはし書道教室、神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部、金城 美智佳、医療法人社団 司命堂会 介護老人保健施設 希望の森、横浜旭ジャズまつり実行委員会、匿名3件

善意銀行とは、皆様からの善意の寄付金品をお預かりし、旭区内の福祉施設や当事者団体、地域福祉活動団体などへ配分し、皆様の善意を広げていく事業のことです。

発行/社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

●この広報紙は、「赤い羽根」共同募金の配分金で発行しています



ホームページ



X(旧ツイッター)

〒241-0022
横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35
TEL:045-392-1123
FAX:045-392-0222

<https://www.palletasahi.jp/>

旭区社協

